

特集「情報融合」に向けて

「情報処理学会論文誌：データベース（電子情報通信学会データ工学研究
専門委員会共同編集）」編集委員長

石川 博（静岡大学）[†] 仲尾 由雄（富士通研究所）[†]
横田 治夫（東京工業大学）[†]

今回の論文誌データベース（TOD34号）には2006年11月30日、12月1日に京都大学百周年時計台記念館で開催された「データベースとWeb情報システムに関するシンポジウム（DBWeb2006）」（情報処理学会データベースシステム研究会、文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「情報爆発時代に向けた新しいIT基盤技術の研究」、京都大学21世紀COEプログラム「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」および京都大学魅力ある大学院教育イニシアティブ「社会との協創による情報システムデザイン」共催、電子情報通信学会データ工学研究専門委員会、同学会Webインテリジェンスとインタラクション研究会、日本データベース学会、ACM SIGMOD日本支部協賛）で発表された論文8件が含まれています。このシンポジウムは「情報爆発」を睨んだサブテーマを設定し、さまざまな情報・コンテンツの検索・マイニングや、関連する情報技術・応用技術について議論することを目的として、下記のような一般セッションと特別セッションからなるシンポジウムとして開催されました。

(1) 一般セッション

情報検索、情報抽出、情報可視化、セマンティックWebサーチ、XML、マイニング、グラフおよびメタデータ、画像および三次元、データベース応用

(2) 特別セッション

情報爆発、情報信頼性、ブログの利用とマイニング、Webと地理情報、パーベイシブ環境におけるデータ管理とその活用

本論文誌編集委員会は、このシンポジウムを対象として下記のような特集号担当編集委員会を構成し、シンポジウムへの論文投稿時に、本論文誌データベース（TOD34号）への同時投稿を可能とした論文募集を行いました。

特集号担当編集委員会：石川 博、有次正義、片山 薫（ゲスト編集委員）、木俣 豊（ゲスト編集委員）、中島伸介（ゲスト編集委員）

それらの論文の中から、次の8件の論文が採録され、本論文誌（TOD34号）に掲載されています。

- (1) 複合XML文書のNVDLによる検証のためのストリーム処理アルゴリズム
- (2) 混合ディリクレ分布を用いた文書分類の精度について
- (3) Web事典からのシソーラス辞書構築手法
- (4) アクセスログに基づくWebページ推薦におけるLCSの利用とその解析
- (5) Webからの効率的な新規店舗の発見・登録支援手法
- (6) テキスト分析のためのOLAPシステム
- (7) 文書中の地物画像を言語的記述で代替するための地物の外観情報のWebからの抽出
- (8) Webページ集合を解とする全容検索

このシンポジウムにおいて、本論文誌への投稿を前提とした議論を行う過程は、著者にとっては大変有意義なものであると考えられるので、今後もこの形態の論文募集を実施していく予定です。

[†] 「情報処理学会論文誌：データベース」共同編集委員長